1　国語

学校番号	318

令和３年度　国語科

教科	国語	科目	国語総合 （古典分野）	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	「高等学校　改訂版　新訂　国語総合　古典編」（第一学習社）						
副教材等	「八訂版 体系古典文法」（数研出版） 「四訂版 体系古典文法準拠ノート」（数研出版） 「三訂版 古典文法マスタードリル１［用言・助動詞編］」（数研出版） 「新装版 コンセプト 21 基本古文セミナー」（浜島書店） 「覚えやすく忘れにくい精選古文単語 300PLUS」（三省堂） 「読んで見て覚える古文攻略マストアイテム 76＜常識・文法・和歌＞」（桐原書店） 「カラー 小倉百人一首 二訂版」（京都書房） 「必携新明説漢文」（尚文出版） 「新明説漢文シリーズ 基本練習ノート」（尚文出版） 「最新国語便覧」（浜島書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・１年生では古典における「語彙」「文法の基礎知識の定着」と「その活用力」を身に付けましょう。
・文法の基礎知識とは…
　古文：「用言（動詞・形容詞・形容動詞）」「助動詞」「助詞」「敬語」
　漢文：「訓読」「書き下し」「置き字」「再読文字」「返読文字」「重要句法」
・以下の２点が大きな目標です。
　目標①：**上記の知識を覚えているかどうか。**
　目標②：**それらの知識を活用し、読解に役立てられるかどうか。**
・上記の目標を達成するための手だてとして、以下の点に注意してください。
　手だて①：授業中は、よく聞き、よく議論し、**「頭を働かせる」**こと。
　手だて②：授業中は**「黒板を写す」だけでなく「メモ」をする**こと。
　手だて③：授業を有効にするために、**「予習を必ず行う」**こと。
　手だて④：小テストや定期テストで、**「自己の定着度と理解度をチェックする」**こと。
　手だて⑤：**「提出物の期限」を守り、テストの振り返りをする**こと。
・古典の世界観に触れ、伝統的な言語文化を味わってください。

2　学習の到達目標

・古文の基本的な教材を読み、語彙・文法・文学史を学ぶ、読解に役立てる。
・漢文の訓読ができるようになり、音読して独特の表現を理解する。
・基本的な構文を持つ漢文を、白文でよめるようになる。
・「小倉百人一首」の和歌を理解・暗唱し、日本文化・伝統の世界に触れる。
・平易な古文を初読で読解できるようになる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。			学んだ知識を活用し、古典を的確に読解することで、理解を深めている。	古典における語彙・文法・重要句法などを理解し、身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等)			記述の確認及び分析（ノート、ワークシート） 定期考査	定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
前期中間	物語(一)	【古文】 入門 古典を読むということ 説話 『児のそら寝』(宇治拾遺物語) 物語　『伊勢物語』 ①芥川 ②あづさ弓	◎			○	○	a:意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:動詞の活用を理解して読解に役立てている。 e:以下の文法事項を理解し、覚えている。 ○動詞の活用 ○形容詞・形容動詞の活用 ○助動詞の活用 ○副詞 ○係結び（係助詞） ○接続助詞「ば」「つつ」	a:行動の観察、課題の提出状況 d、e:課題、小テスト、定期考査
	随筆	随筆　『徒然草』 ①「丹波に出雲といふ所あり」 ②「ある人、弓射ることを習ふに」	○			○	○		

前期期末	漢文 故事成語	【漢文】 漢文入門 ①漢文の世界 ②漢文の構造と訓読の仕方 ③成句、格言を読む ◈置き字と再読文字 故事成語 ① 「狐借虎威」 ② 「漁夫之利」	○			○	○	a:意欲的に学習に取り組もうとしている。 d:訓読のきまりを理解し、音読や読解ができている。 e:以下の文法事項を理解し、覚えている。 ○訓読のきまり ○置き字、返読文字、再読文字 ○重要句法 反語 疑問 ○用字	a:行動の観察、課題の提出状況 d、e:課題、小テスト、定期考査
	日記	【古文】 日記 『土佐日記』 ① 「門出」 ② 「帰京」	○			○	○	○用言の学習 ○助動詞の完成 ○係助詞 逆接「こそ＋已＋、～」	

後期中間	史伝	【漢文】 史話 ①「先従隗始」 文章 ②漁父辞 (③桃花源記)	○			○	○	a:意欲的に学習に取り組めている。 d:韻文の解釈を分かりやすく発表できている。 e:以下の文法事項を理解し、覚えている。	a:行動の観察、課題の提出状況 d、e:課題、小テスト、定期考査
	韻文(古・漢)	【古文】 三大和歌集 ①『万葉集』 ②『古今和歌集』 ③『新古今和歌集』 【漢文】 漢詩 ① 五言絶句「江雪」 ② 七言絶句「江南春」 ③ 五言律詩「月夜」 ④ 七言律詩「八月十五日夜金中独直対月憶元九」	○			○	◎	○重要句法 使役・抑揚・比較・部分否定・受身・詠嘆 ○和歌の修辞法 ○助詞 ○漢詩の規則 ○漢詩の詩型	
後期期末	物語(二)	【古文】補充 敬語の学習 (『竹取物語』) 以下の完成 ☆用言活用表 ☆助動詞活用表 ☆助詞 ☆敬語 ☆再読文字一覧 ☆句法	○			○	◎	a:意欲的に学習に取り組めている。 d:この１年間で学習した文法事項を活用し、読解に役立てている。 e:以下の文法事項を理解し、覚えている。 ○敬語の学習 ○用言 活用表の全て ○助動詞 助動詞活用表の全て ○助詞	a:行動の観察、課題の提出状況 d、e:課題、小テスト、定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解